

【次世代地域ヘルスケア産業活性化ファンド】 エルピクセル株式会社に対する出資決定について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)と株式会社 AGS コンサルティングが共同で運営する「地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社」を無限責任組合員とする「次世代地域ヘルスケア産業活性化ファンド(以下「本ファンド」という。)」にて、エルピクセル株式会社(以下「エルピクセル」という。)の第三者割当増資を引き受けることを決定しましたので、お知らせいたします。

エルピクセルは、「生命を探求し、新しい価値を創造する」をミッションに掲げ、医療・ヘルスケアの課題を AI 技術により解決し、健康で豊かな社会の実現を目指しています。特に、ライフサイエンス領域において画像解析、機械学習/深層学習(※1)技術を実用化し、医療や創薬の様々な課題を解決する製品やサービスを提供しており、その中でも、AI の応用先として有望な2つの領域に注目して、課題解決に取り組んでいます。

1つ目は、医療画像診断の領域です。日本は、MRI(※2)や CT(※3)の医療機関への導入が進んでいる医療先進国です。しかし、撮影した画像を読み解き、診断する放射線科医等の不足が深刻化しており、医療画像診断の見落とし防止や業務効率化が大きな課題となっています。このような課題に対して、画像診断へのAIの応用が注目されており、エルピクセルでは、深層学習(Deep Learning)を応用した診断支援 AI「EIRL(エイル)シリーズ」(プログラム医療機器)の開発並びに販売を行っています。「EIRL シリーズ」は、2019年10月に頭部MRA(※4)画像から脳動脈瘤を検出する診断支援ソフトウェア「EIRL Brain Aneurysm(エイルブレイン アニューリズム)」(※5)の販売を開始して以降、これまでに頭部、胸部、大腸を中心に9つのプログラム医療機器を開発・上市してきました。2024年6月現在、全47都道府県、800以上の医療施設へ導入されています。

2つ目は、創薬研究開発の領域です。製薬企業の研究開発費はグローバルに増加傾向にあり、AIの活用により医薬品の研究開発プロセスを迅速化・効率化するニーズが高まっています。このような課題に対してエルピクセルでは、創薬バリューチェーンの全プロセス(探索研究→前臨床・製剤研究→臨床開発(治験・申請)→製造→販売)を対象に、課題解決を支援するAIソリューション「IMACEL(イマセル)」を提供し、すでに多くの製薬会社等に採用されて

います。

機構は本ファンドからの出資を通じて、AI技術の導入による医療ヘルスケア産業の競争力強化へ取り組み、地域医療機関の医療の質の向上や効率化、製薬企業の創薬力の強化に向けて、中長期的にエルピクセルを支援してまいります。

本ファンドは地域金融機関等と協力しながら、地域における次世代の医療やヘルスケア産業基盤の構築や雇用創出、医療提供体制の効率化や拡充等に資する事業へ成長資金の供給を行うことにより、今後も地域経済の活性化を支援してまいります。

(※1) 多数の層から成るニューラルネットワークを用いて行う機械学習の手法の一つ。ニューラルネットワークとは、生物の学習メカニズムを模倣した機械学習手法として広く知られているものであり、ニューロンと呼ばれる計算ユニットの層で構成される。

(※2) Magnetic Resonance Imaging (磁気共鳴画像) : 磁気により体内情報を画像化する方法

(※3) Computed Tomography (コンピュータ断層撮影) : 放射線により体内情報を画像化する方法

(※4) Magnetic Resonance Angiography (磁気共鳴血管撮影) : MRI装置を使用した血管撮像検査

(※5) 「販売名 : 医用画像解析ソフトウェア EIRL aneurysm 製造販売承認番号 : 30100BZX00142000」

【エルピクセルの展開する事業】



投融資先の概要は以下の通りです。

企業名	エルピクセル株式会社
設立	2014年3月4日
本社所在地	東京都千代田区大手町
代表取締役	鎌田 富久
事業内容	医療画像診断支援 AI および画像解析 AI による創薬支援
ホームページ	https://lpixel.net/?top

【次世代地域ヘルスケア産業活性化ファンドの概要】

機構ホームページをご参照ください。

<https://www.revic.co.jp/business/fund/40.html>

以 上

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <https://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部：TEL 03-6266-0590